

三木市ゆかりの皆様が 新年への思いを語る

謹賀
新年



新年のごあいさつ



山本 俊樹 さん

三木市出身。東京2020オリンピック ウェイトリフティング男子96kg級出場
東京2020オリンピック出場にあたって、多くの応援をいただきありがとうございます。三木の地でウェイトリフティングに出会い、そして夢を抱くようになった15歳。「オリンピックに出る」この夢は15年の歳月を経て成し遂げることが出来ました。しかしながらまだまだ夢の途中。次の夢は「メダル獲得」。皆さまの応援を力にさらに励んでまいります。引き続きご声援のほどよろしく申し上げます。

翁田 大勢 さん

関西国際大学4年。2021年プロ野球ドラフト会議 読売巨人軍1位指名

新年、あけましておめでとうございます。

昨年は、私にとって本当に忘れられない一年となりました。

新しい年も課題は山積みで、しばらくは大変な時期が続きますが、プロ野球の世界に行っても、三木市の皆さまへ良い報告ができるように精進してまいります。

今後とも応援のほどよろしく願い申し上げます。



坪井 湧也 さん

三木市出身。2022年からヴィッセル神戸加入を予定

子どものころから大好きだったヴィッセル神戸への加入が決まり、憧れていた選手たちとともにプレーできることにとてもワクワクしています。プロ1年目となる今年の目標は「スタメン^{※1}に名を連ねること」。一試合でも多く出場し、ゴールキーパーとしての役割を果たす中でチームの勝利に貢献するとともに、三木市の子どもたちに夢を与えられるような選手になりたいです。

※1 試合開始時から出場する選手のこと

稲見酒造株式会社 稲見 秀穂 さん

世界最大級ワイン品評会「IWC^{※2}」日本酒部門で2年連続4回目の銅メダルを受賞

市内特産の酒米・山田錦と三木の水を使い、伝統を重んじた酒造りを続けています。コロナ禍では、行事・イベントの中止が相次ぎましたが、皆さまの支えのおかげで、昨年も世界の舞台に三木の地酒を立たせることができました。今後もメイドイン・ミキ・ジャパンと名乗ることができる唯一の酒蔵として、古きを守りながら、新しいことにもチャレンジします。

※2 イギリス・ロンドンで毎年4月に開催される「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」の略称



新年、あけましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年は、多くの市民の皆さまのご支援を賜り、2期目の市政運営をスタートさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症が国内に初めて確認されてから、丸2年が経過しようとしています。

この間、医療の最前線で日夜対応しておられる皆さまに敬意と感謝を表しますとともに、コロナの脅威が一刻も早く収束し、安心して笑顔で暮らせる日々が戻ってくることを、心よりお祈り申し上げます。

長期にわたるコロナ禍での生活により、密を避ける行動様式が定着し、デジタル化の進展とともに、都市の活力と地方のゆとりの両方を享受できる地方回帰の機運が高まりつつあります。

三木市にとって、これはチャンスです。20年、30年先を見据えた夢のあるまち三木市を、市民の皆さまとともに創造していかなければなりません。

まずは「教育のまち」としての取組です。変化が激しい時代にあっても故郷に愛着を持ち、知・徳・体の三拍子を兼ね備えた子どもたちを育むため、小・中9年間を通じた一貫教育を推進してまいります。

雇用の場の提供については、昨年5月に兵庫県と協定を結び、令和8年度の一部分譲開始に向け「ひょうご情報公園都市次期工区」約百ヘクタールの開発を、県・市共同で進めてまいります。

移住・定住の受け皿としては、青山7丁目モデルタウンとし、高齢化した住宅団地へ若者世代が次々と入居して来るとの好循環を官民連携により築いてまいります。

今春には、**神戸電鉄粟生線三木駅舎が完成**します。皆さまの暖かいご寄附と投票によって選ばれた新生モダン風駅舎が、「チーム三木」の象徴として、本市発展の礎になることを願ってやみません。

大阪圏に誇るトカイナカとして、「住みよいまち」「帰ってきたくなるまち」への取組に、誠心誠意、全力を傾注する所存でございます。

中国の古典「史記」では、「桃李もの言わざれども下自ら蹊^{みち}を成す」という諺^{ことわざ}があります。

桃やスモモは何も言わないが、花や実を募って人が多く集まるので、その木の下には自然に道ができる。徳望のある人のもとへは、黙っていても、自然に人が集まるという意味です。

この言葉を念頭に、ただ愚直に私に与えられた使命を全うしてまいります所存です。皆さま一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。



三木市長 仲田 一彦